

1. 学校づくりの基本方針

①小さいけれど大きな力を発揮する学校づくりを進める

「みんなを伸ばす」

- ・小さい学校だからこそ、教職員は一小っ子みんなへの理解を深めることができる。
一人ひとりが持っている可能性や個性を理解し、それを伸ばすための教育活動を推進する。

「みんながつながる」

- ・小さい学校だからこそ、一小っ子みんなが学年を超え、つながることができる。
そのつながりを深めるための教育活動を推進する。

②地域とともにある学校づくりを進める

- ・家庭や地域との連携・協働による学習を通して、一小っ子が家庭や地域の人の思いにふれ、自分の生き方を考えていく教育活動を推進する。
- ・ふるさとさやまのを知り、ふるさとを大切にす一小っ子を育てる教育活動を推進する。

※ これらの学校づくりを進めるため、保護者や地域、学校運営協議会や関係機関の方々などの協力を得て、一小を応援していただく緩やかなネットワーク（『一小応援団』）を広げていきたい。
そして、教職員が子どもと向き合う時間や授業研究する時間を十分に確保できることをめざす。

2. 学校教育目標

『やる気と笑顔いっぱいの一小っ子』

3. 本校がめざす姿

めざす子どもの姿

あいさつできる子・・・自分から元気にあいさつする
いっしょうけんめいと取り組む子・・・最後まであきらめずに努力する
うんどうする子・・・進んで運動し、健康に過ごす
えがおかがやく子・・・自分のことを認め、大切にする
おもいやりをたいせつにする子・・・人とのつながりを大切にする

めざす学校の姿

- 子どもたちが安心して学べる学校
- 子ども一人ひとりの可能性や個性を伸ばす学校
- 家庭・地域とのつながりを大切にし、連携して取り組む学校

めざす教職員の姿

- 公立学校の教職員としての使命感と教育的愛情にあふれた教職員
- 互いを尊重して学び合い、支え合う教職員